

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年2月8日
【四半期会計期間】	第48期第3四半期（自 2018年10月1日 至 2018年12月31日）
【会社名】	日本高純度化学株式会社
【英訳名】	JAPAN PURE CHEMICAL CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 清水 茂樹
【本店の所在の場所】	東京都練馬区北町三丁目10番18号
【電話番号】	03(3550)1048
【事務連絡者氏名】	取締役 財務経理部長 小坂 悟
【最寄りの連絡場所】	東京都練馬区北町三丁目10番18号
【電話番号】	03(3550)1048
【事務連絡者氏名】	取締役 財務経理部長 小坂 悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第47期 第3四半期累計期間	第48期 第3四半期累計期間	第47期
会計期間	自 2017年4月1日 至 2017年12月31日	自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
売上高 (千円)	7,864,970	8,051,664	10,668,455
経常利益 (千円)	948,784	986,094	1,179,824
四半期(当期)純利益 (千円)	668,195	718,174	829,099
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	1,283,196	1,283,196	1,283,196
発行済株式総数 (株)	6,317,200	6,317,200	6,317,200
純資産額 (千円)	11,430,460	9,705,413	11,101,283
総資産額 (千円)	13,926,603	11,037,091	13,385,274
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	116.19	124.57	144.13
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	115.10	123.22	142.70
1株当たり配当額 (円)	40	40	80
自己資本比率 (%)	81.4	86.9	82.2

回次	第47期 第3四半期会計期間	第48期 第3四半期会計期間
会計期間	自 2017年10月1日 至 2017年12月31日	自 2018年10月1日 至 2018年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	42.70	45.55

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益につきましては、関連会社が存在しないため記載しておりません。

4. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、前第3四半期累計期間及び前事業年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期累計期間において、当社が営んでいる事業内容に重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第3四半期業績の概要は以下の通りであります。

電子部品業界におきましては、スマートフォン市場の飽和状態に伴い需要の鈍化傾向が見受けられました。

当社におきましては、パッケージ基板やスマートフォン向け無電解めっき薬品の販売につきましては、引き続き好調に推移しました。また、メモリー向けボンディング用純金めっき薬品及びコネクタ用硬質金めっき薬品の販売につきましては比較的堅調に推移しました。一方、リードフレーム用パラジウムめっき薬品の販売につきましては、在庫調整の影響に伴い減少傾向が見受けられました。

その結果、売上高は8,051百万円（前年同四半期累計期間比2.4%増）、営業利益は854百万円（前年同四半期累計期間比0.8%増）、経常利益は986百万円（前年同四半期累計期間比3.9%増）、四半期純利益は718百万円（前年同四半期累計期間比7.5%増）となりました。

売上高の用途品目別内訳は、プリント基板・半導体搭載基板用2,971百万円、コネクタ・マイクロスイッチ用1,450百万円、リードフレーム用3,464百万円、その他164百万円であります。

#### (2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2018年3月末	2018年12月末	増減額	
			増減額	主な増減理由
流動資産	6,702	6,783	81	商品及び製品 + 94、受取手形及び売掛金 9
固定資産	6,682	4,253	2,429	投資有価証券 2,438
資産合計	13,385	11,037	2,348	
流動負債	719	506	213	未払法人税等 160
固定負債	1,564	825	739	繰延税金負債 739
負債合計	2,283	1,331	952	
純資産合計	11,101	9,705	1,395	利益剰余金 + 256、その他有価証券評価差額金 1,699
負債純資産合計	13,385	11,037	2,348	

#### (資産)

資産合計は11,037百万円となり、前事業年度末に比べて2,348百万円減少となりました。

流動資産は6,783百万円となり、前事業年度末に比べて81百万円増加となりました。これは主に商品及び製品が94百万円増加したものの受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む)が9百万円減少したことによるものであります。

固定資産は4,253百万円となり、前事業年度末に比べて2,429百万円減少となりました。これは主に投資有価証券が2,438百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

負債合計は1,331百万円となり、前事業年度末に比べて952百万円減少となりました。

流動負債は506百万円となり、前事業年度末に比べて213百万円減少となりました。これは主に未払法人税等が160百万円減少したことによるものであります。

固定負債は825百万円となり、前事業年度末に比べて739百万円減少となりました。これは主に繰延税金負債が739百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産合計は9,705百万円となり、前事業年度末に比べて1,395百万円減少となりました。これは主に利益剰余金が256百万円増加したもののその他有価証券評価差額金が1,699百万円減少したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期累計期間の研究開発費の総額は219百万円であります。

なお、当第3四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	24,640,000
計	24,640,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (2018年12月31日)	提出日現在発行数(株) (2019年2月8日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,317,200	6,317,200	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株 あります。
計	6,317,200	6,317,200	-	-

(注) 提出日現在発行数には、2019年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2018年10月1日～ 2018年12月31日	-	6,317,200	-	1,283,196	-	1,026,909

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である2018年9月30日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

(2018年12月31日現在)

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 546,700	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,768,800	57,688	-
単元未満株式	普通株式 1,700	-	-
発行済株式総数	6,317,200	-	-
総株主の議決権	-	57,688	-

【自己株式等】

(2018年12月31日現在)

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式数に 対する所有株式 数の割合(%)
(自己保有株式) 日本高純度化学株式会社	東京都練馬区北町三丁目10番18号	546,700	-	546,700	8.65
計	-	546,700	-	546,700	8.65

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期会計期間（2018年10月1日から2018年12月31日まで）及び第3四半期累計期間（2018年4月1日から2018年12月31日まで）に係る四半期財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、新日本有限責任監査法人は2018年7月1日付をもって名称をEY新日本有限責任監査法人に変更しております。

### 3 四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表は作成しておりません。

## 1【四半期財務諸表】

## (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,394,495	4,414,172
受取手形及び売掛金	1,751,872	1,742,043
商品及び製品	139,821	233,828
原材料及び貯蔵品	259,635	278,229
その他	157,881	115,835
貸倒引当金	948	209
流動資産合計	6,702,758	6,783,900
固定資産		
有形固定資産	103,329	128,365
無形固定資産	143,938	127,761
投資その他の資産		
投資有価証券	6,388,215	3,950,069
その他	47,032	46,994
投資その他の資産合計	6,435,248	3,997,063
固定資産合計	6,682,515	4,253,190
資産合計	13,385,274	11,037,091
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	359,610	300,665
未払法人税等	229,487	69,154
賞与引当金	61,674	31,659
その他	68,950	105,140
流動負債合計	719,721	506,618
固定負債		
長期末払金	278,442	278,442
繰延税金負債	1,246,234	506,914
資産除去債務	39,593	39,702
固定負債合計	1,564,269	825,058
負債合計	2,283,990	1,331,677
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,283,196	1,283,196
資本剰余金	1,027,351	1,026,909
利益剰余金	6,774,312	7,030,428
自己株式	1,303,344	1,271,646
株主資本合計	7,781,515	8,068,888
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,221,223	1,521,363
繰延ヘッジ損益	1,863	615
評価・換算差額等合計	3,223,086	1,520,748
新株予約権	96,680	115,776
純資産合計	11,101,283	9,705,413
負債純資産合計	13,385,274	11,037,091

## ( 2 ) 【四半期損益計算書】

## 【第3四半期累計期間】

( 単位：千円 )

	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	7,864,970	8,051,664
売上原価	6,252,025	6,390,827
売上総利益	1,612,944	1,660,837
販売費及び一般管理費	764,984	805,850
営業利益	847,960	854,986
営業外収益		
受取利息	67	49
受取配当金	96,906	128,834
為替差益	622	509
その他	3,228	1,717
営業外収益合計	100,824	131,110
営業外費用		
その他	0	2
営業外費用合計	0	2
経常利益	948,784	986,094
特別利益		
新株予約権戻入益	1,081	1,032
特別利益合計	1,081	1,032
特別損失		
固定資産除却損	4	1,002
特別損失合計	4	1,002
税引前四半期純利益	949,861	986,124
法人税、住民税及び事業税	277,552	255,963
法人税等調整額	4,113	11,986
法人税等合計	281,666	267,950
四半期純利益	668,195	718,174

## 【注記事項】

( 継続企業の前提に関する事項 )

該当事項はありません。

( 会計方針の変更等 )

該当事項はありません。

( 四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理 )

該当事項はありません。

( 追加情報 )

( 「 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用 )

「 『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」( 企業会計基準第28号 平成30年2月16日 ) 等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

( 四半期貸借対照表関係 )

四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理しております。

なお、当四半期会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期会計期間末日満期手形及び電子記録債権が、四半期会計期間末残高に含まれております。

	前事業年度 ( 2018年3月31日 )	当第3四半期会計期間 ( 2018年12月31日 )
受取手形	6,425千円	7,507千円
電子記録債権	1,323千円	1,667千円

( 四半期損益計算書関係 )

該当事項はありません。

( 四半期キャッシュ・フロー計算書関係 )

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費( 無形固定資産に係る償却費を含む。 ) は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 ( 自 2017年4月1日 至 2017年12月31日 )	当第3四半期累計期間 ( 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日 )
減価償却費	26,899千円	54,690千円

(株主資本等関係)

前第3四半期累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2017年6月16日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	229,776	40	2017年3月31日	2017年6月19日

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2017年10月23日 取締役会	普通株式	利益剰余金	230,212	40	2017年9月30日	2017年12月1日

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月15日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	230,320	40	2018年3月31日	2018年6月18日

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2018年10月23日 取締役会	普通株式	利益剰余金	230,820	40	2018年9月30日	2018年12月3日

(2) 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、貴金属めっき用薬品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎

項目	前第3四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額(円)	116.19	124.57
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	668,195	718,174
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	668,195	718,174
普通株式の期中平均株式数(株)	5,751,127	5,765,143
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額(円)	115.10	123.22
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	54,154	63,247
(うち新株予約権)	(54,154)	(63,247)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	-	新株予約権方式によるストックオプション 第14回新株予約権 (2017年6月16日株主総会決議、株式の数28,900株)  第15回新株予約権 (2018年6月15日株主総会決議、株式の数28,900株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2018年10月23日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額・・・・・・・・・・230,820千円

(ロ) 1株あたりの金額・・・・・・・・・・40円

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日・・・・・・・・2018年12月3日

(注) 2018年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主及び登録株式質権者に対し、支払を行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年2月8日

日本高純度化学株式会社  
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 森田 高弘

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 宇田川 聡

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本高純度化学株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第48期事業年度の第3四半期会計期間(2018年10月1日から2018年12月31日まで)及び第3四半期累計期間(2018年4月1日から2018年12月31日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、日本高純度化学株式会社の2018年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。